

大宮工業・浦和工業新校基本計画骨子（案）

対象校 (◎：設置校)	◎大宮工業高校、浦和工業高校	開校年度	令和8年度
課程・ 学科等	全日制	機械科、電気科、建築科、 ロボット技術科、デジタル情報科	
学校 規模 (1学年当たり)	280人(7)	機械科(2)、電気科(1)、建築科(2)、 ロボット技術科(1)、デジタル情報科(1)	
基本理念	目指す学校	<p>ア 埼玉県工業教育・情報教育を牽引し、先端産業分野で活躍できるエンジニアを育成する学校</p> <p>イ ものづくり全般に関わる基礎から、新たな価値を生み出す教育まで、Society5.0に対応する学びを実践する学校</p> <p>ウ ものづくり教育の拠点として、地域や社会に貢献しようとする生徒を育てる学校</p>	
	育てたい生徒像	<p>ア 何事にも誠実に取り組み、貫き通すことができる生徒</p> <p>イ 広い視野と豊かな教養を身に付けた、心身ともに強くたくましい生徒</p> <p>ウ 社会や時代の変化に柔軟に対応し、主体的に考え行動できる生徒</p> <p>エ ものづくりが好きで、生涯にわたり学び続け新たな価値を創造することができる生徒</p>	

教育活動等の 基本姿勢	工業教育・情報教育を牽引する「学びの拠点」として、教職員が自ら教育課題を発見し、主体的・対話的で深い学びの視点から学習内容の充実を図るとともに、先端産業分野で活躍できる人材育成のために地域と協働して探究的な教育活動を実践する。
----------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	基本方針	<p>ア ものづくり全般に関する基礎的な学びを大切にしながら、学びの基盤となる情報教育を充実させる。</p> <p>イ 学科横断型の探究活動を通して、生徒の資質・能力の向上を図る。</p> <p>ウ 地域や企業との協働教育を図り、主体的な学び・個別最適な学びを推進した授業を実践する。</p>
教科指導	具現化	<p>ア 総合選択制の導入や校外における学修単位の認定など、特色のある教育課程を編成する。</p> <p>イ 生徒や地域のニーズに合わせたカリキュラム・マネジメントを実践する。</p> <p>ウ 学科横断型課題研究や教科横断型・学科連携授業などを充実させる。</p> <p>エ ICTを積極的に活用し、「数理・データサイエンス・AI」のリテラシーを踏まえた授業を実践する。</p> <p>オ 生徒が計画的に活用できる学習環境を提供する。</p> <p>カ 産業実務家教員等の外部人材を活用するなど、専門分野に対する生徒の興味・関心を高める。</p>

	基本方針	<p>ア 誠実で礼儀正しい生徒を育成する。</p> <p>イ エンジニアとしての規範意識の構築を図る。</p> <p>ウ 他者の立場を理解し、思いやりのある生徒を育成する。</p>
生徒指導	具現化	<p>ア 元気な挨拶を奨励し、明るく活気のある環境づくりに努める。</p> <p>イ 5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）活動や安全教育の推進を図る。</p> <p>ウ 企業・大学・専門学校等と連携した進学や資格取得のための授業を通して、生徒の自発的な行動を促す。</p> <p>エ 地域のイベント企画やボランティア活動等への参加を通して、自己肯定感や自己有用感を高める。</p> <p>オ 学校の教育活動を通じて多様性を尊重する態度を養い、人権課題への理解を深める。</p> <p>カ 教職員一人一人がカウンセリングマインドを身に付け、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と連携するなど、組織的な教育相談体制を確立する。</p>

進路指導	基本方針	<p>ア 「自他理解」、「自己開発」、「自己実現」に根差した教育活動を実現し、キャリアデザイン力を醸成する。</p> <p>イ 生徒一人一人の進路希望に応じたきめ細かな指導を行う。</p> <p>ウ 全ての生徒の進路実現を目指して、組織的・計画的な指導を行う。</p>
	具現化	<p>ア 企業および大学、専門学校との連携を強化し、インターンシップや進路ガイダンスの開催等、キャリア教育の充実を図る。</p> <p>イ キャリアパスポートを効果的に活用し、3年間を見通した計画的・実践的なキャリア教育を展開する。</p> <p>ウ 資格取得や大学進学のための進路指導及び学習支援の充実を図る。</p> <p>エ 探究活動等を通じて生徒一人ひとりが主体的に進路選択できるよう、進路意識の醸成を図る。</p>

	基本方針	<p>ア 小・中学生や保護者が関心を持てるよう、様々な機会を捉えて積極的に情報発信する。</p> <p>イ 学校の特色や育てたい生徒像を踏まえ、目的意識が高く意欲のある生徒の募集に努める。</p> <p>ウ 地域における教育活動を積極的に行い、生徒の活動を通じ幅広く広報活動を行う。</p>
生徒募集	具現化	<p>ア 中学校・高校教員の情報交換の場を設け、新校を会場とした学校説明会や小中学校教員を対象とした研修会を実施する。</p> <p>イ 小・中学生を対象とした「高校生が先生のものづくり教室（仮）」の実施など、地域コミュニティとの連携を強化する。</p> <p>ウ 新聞をはじめとしたメディア等へ情報提供するとともに、学校ホームページを充実させ、SNS等を活用した広報活動を行う。</p> <p>エ 入学者選抜において、学校の特色や育てたい生徒像を踏まえた選抜基準を設ける。</p>
その他		<p>ア 産業界と一体となったカリキュラムの刷新・実践や、企業等の技術者・研究者等による授業や演習を実施するなどして、先端産業分野で活躍できる人材を育成する。</p> <p>イ 指導の充実を目的とした様々な研修を実施して、教職員の資質・能力の向上を図る。</p>